

強盗・空き巣を防ぐ防犯対策

こんな心当たり
ありませんか？

強盗・侵入窃盗の下見活動と 思われる不審な訪問にご注意！

地域の下見行為の例



- ・見知らぬ男が敷地内をのぞいていた。
- ・地域内を何度もウロウロしている者がいた。
- ・何者かに突然玄関扉のドアノブを回された。
- ・自宅敷地内に見覚えのないシールが貼られていた。

不審な訪問の例



- ・家のリフォームを勧誘してくるが、会社名を名乗らず、名刺なども見せなかった。
- ・買取業者を名乗る者が承諾なしに自宅に上がり込んできた。



これらの行為は、犯行グループによる
“強盗・侵入窃盗事件の下見活動”
である可能性があります！



不審に感じたときは…



突然、知らない人が訪問してきたら…

安易に訪問者へ対応しない！ 不安に感じた時は**110番**通報する。



対応する場合でも…

名刺・社員証の提示を求める！

※提示を拒んだり、ほとんど見せないような場合は要注意！



資産状況や家族構成等を不用意に話さない！

見覚えのないシールなどの不審なマーキングを見つけたら…

消す前にマーキングの写真を撮り、警察に通報してください。

※県外では、住宅等に**小型カメラ**が設置される下見活動も確認されています。
自宅の屋根、カーポート、軒下等に**小型カメラ**が設置されていないか、
確認することも重要です。